

平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 IMV株式会社

コード番号 7760 URL <http://www.imv.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 二郎

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長代行 (氏名) 濱里 一也

TEL 06-6478-2565

四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	4,346	20.0	945	48.0	979	40.2	554	19.7
25年9月期第2四半期	3,620	14.7	638	6.2	698	16.6	463	25.2

(注) 包括利益 26年9月期第2四半期 551百万円 (16.0%) 25年9月期第2四半期 475百万円 (23.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	33.93	—
25年9月期第2四半期	28.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	9,126	39.0	3,555	39.0		
25年9月期	7,762	39.8	3,086	39.8		

(参考) 自己資本 26年9月期第2四半期 3,555百万円 25年9月期 3,086百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,700	25.8	1,050	62.2	1,100	51.4	650	44.8	39.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期2Q	16,957,016 株	25年9月期	16,957,016 株
② 期末自己株式数	26年9月期2Q	613,353 株	25年9月期	613,353 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期2Q	16,343,663 株	25年9月期2Q	16,345,063 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値その他の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	4
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) セグメント情報等	12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
4. 補足情報	13
生産、受注及び販売の状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げを控えた駆け込み需要の高まりや設備投資の持ち直しなど、内需を中心に回復基調が続きました。しかしながら、新興国を中心とする海外景気の下振れ懸念や円安による輸入物価の上昇、消費税増税後の個人消費への影響など不透明な状況も残されています。

このような環境の中、当社グループは、振動シミュレーションシステムの販売をイギリス、ドイツをはじめとした欧州諸国においてさらに強化しております。また、地震監視装置・振動計測装置の海外での販売を行う等、メジャリングシステムの販路拡大に向けた活動を行いました。

業績面につきましては、振動シミュレーションシステム及びテスト&ソリューションサービスにおいて、自動車関連業界・航空宇宙関連業界を中心に順調に売上が推移し、前年同四半期を上回る売上高となりました。

以上の結果、当社グループの売上高は4,346百万円となり、前年同四半期と比べ725百万円の増収(対前年同四半期比20.0%増)となりました。利益面では増収効果により経常利益は979百万円となり前年同四半期と比べ280百万円の増益(対前年同四半期比40.2%増)となり、四半期純利益は554百万円となり前年同四半期と比べ91百万円の増益(対前年同四半期比19.7%増)となりました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

(振動シミュレーションシステム)

振動シミュレーションシステムの分野におきましては、自動車関連業界を中心に温湿度・振動複合環境シミュレーションシステム及び「エコシェーカー」(省エネ型振動シミュレーションシステム)の売上が依然として順調であり、欧州地域向けの振動シミュレーションシステムの売上も増加しました。また、航空宇宙関連業界において大型案件の売上を計上したこと等により、前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は3,128百万円となり前年同四半期と比べ539百万円の増収(対前年同四半期比20.8%増)となりました。

(メジャリングシステム)

メジャリングシステムの分野におきましては、中国・台湾へ地震監視装置及びベトナムへ振動計測装置の販売を行う等、販路拡大に向けた活動を行いました。国内における高額な多チャンネル仕様の製品の伸び悩みにより、売上高につきましては、前年同四半期を下回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は471百万円となり前年同四半期と比べ12百万円の減収(対前年同四半期比2.6%減)となりました。

(テスト&ソリューションサービス)

テスト&ソリューションサービスの分野におきましては、名古屋テストラボにおいては、自動車関連業界のHV・EV関連等の試験が引き続き好調でありました。大阪テストラボにおいては、建機関連業界を中心とした大型試験機の受託試験、鉄道車両用機器向けの試験が順調に推移しました。また、東京テストラボにおいては、前連結会計年度に設備増強した耐震用試験が順調に推移しました。

以上の結果、この品目の売上高は746百万円となり前年同四半期と比べ198百万円の増収(対前年同四半期比36.3%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は前連結会計年度末と比べ1,363百万円増加し、9,126百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,464百万円増加し、6,292百万円となりました。この主な要因は、製品の減少167百万円があったものの、現金及び預金の増加294百万円、受取手形及び売掛金の増加1,169百万円、仕掛品の増加121百万円及び原材料の増加19百万円があったことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末と比べ100百万円減少し、2,834百万円となりました。この主な要因は、減価償却費等による有形固定資産の減少109百万円があったことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末と比べ894百万円増加し、5,570百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末と比べ791百万円増加し、4,590百万円となりました。この主な要因は1年内返済予定の長期借入金の減少15百万円、未払金の減少79百万円、未払費用の減少50百万円があったものの、支払手形及び買掛金の増加554百万円及び短期借入金の増加100百万円があったことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末と比べ102百万円増加し、980百万円となりました。この主な要因は長期借入金の増加105百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末と比べ469百万円増加し、3,555百万円となりました。この主な要因は利益剰余金の増加472百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ0.8ポイント減少し39.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の売上及び利益は、予想を大幅に上回る結果となりました。下期の売上は計画と同水準で推移する見込みではありますが、技術的難易度の高い特注の大型試験装置の受注があること、また、人員増加、設備・研究開発の積極的な投資活動も引き続き行うため、費用増加も見込んでおります。

これらにより、連結業績見通しは、売上高7,700百万円(前期比25.8%増)、経常利益1,100百万円(前期比51.4%増)、当期純利益650百万円(前期比44.8%増)にそれぞれ上方修正させていただきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,317,596	1,611,857
受取手形及び売掛金	1,669,414	2,838,668
製品	280,369	112,891
仕掛品	1,026,288	1,147,531
原材料	314,757	333,927
繰延税金資産	142,492	153,560
その他	77,919	95,855
貸倒引当金	△1,199	△1,999
流動資産合計	4,827,639	6,292,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	923,996	886,835
土地	1,526,802	1,526,802
その他	304,124	232,085
有形固定資産合計	2,754,922	2,645,723
無形固定資産	25,473	33,535
投資その他の資産	154,761	155,090
固定資産合計	2,935,158	2,834,349
資産合計	7,762,797	9,126,641
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,047,123	1,601,979
短期借入金	1,560,000	1,660,000
1年内返済予定の長期借入金	324,914	309,848
未払金	193,166	113,965
未払費用	221,642	170,719
未払法人税等	159,019	393,791
製品保証引当金	57,000	58,000
その他	236,045	282,556
流動負債合計	3,798,911	4,590,860
固定負債		
長期借入金	581,841	686,941
繰延税金負債	33,175	31,638
長期未払金	194,859	194,859
資産除去債務	37,499	37,815
その他	30,392	28,801
固定負債合計	877,767	980,054
負債合計	4,676,679	5,570,915

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	464,817	464,817
資本剰余金	557,563	557,563
利益剰余金	2,150,869	2,623,644
自己株式	△109,829	△109,829
株主資本合計	3,063,420	3,536,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,953	19,793
為替換算調整勘定	3,743	△263
その他の包括利益累計額合計	22,697	19,530
純資産合計	3,086,117	3,555,726
負債純資産合計	7,762,797	9,126,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
売上高	3,620,538	4,346,045
売上原価	2,231,257	2,534,456
売上総利益	1,389,280	1,811,588
販売費及び一般管理費	750,698	866,289
営業利益	638,582	945,299
営業外収益		
受取利息	386	240
受取配当金	462	811
為替差益	55,496	23,834
受取賃貸料	7,315	14,311
セミナー収入	1,997	3,405
雑収入	7,621	4,383
営業外収益合計	73,280	46,987
営業外費用		
支払利息	8,094	7,145
賃貸収入原価	1,356	1,913
雑損失	3,667	3,785
営業外費用合計	13,118	12,844
経常利益	698,744	979,442
特別損失		
固定資産除却損	281	1,867
減損損失	—	43,512
特別損失合計	281	45,379
税金等調整前四半期純利益	698,462	934,063
法人税、住民税及び事業税	228,752	384,615
法人税等調整額	6,618	△5,045
法人税等合計	235,371	379,569
少数株主損益調整前四半期純利益	463,091	554,493
四半期純利益	463,091	554,493

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	463,091	554,493
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,912	840
為替換算調整勘定	399	△4,007
その他の包括利益合計	12,312	△3,166
四半期包括利益	475,403	551,326
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	475,403	551,326
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	698,462	934,063
減価償却費	119,616	102,132
減損損失	—	43,512
のれん償却額	1,817	1,817
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	200	800
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	2,000	1,000
受取利息及び受取配当金	△848	△1,052
受取賃貸料	△7,315	△14,311
支払利息	8,094	7,145
為替差損益 (△は益)	△20,605	△13,667
固定資産除却損	281	1,867
売上債権の増減額 (△は増加)	△464,873	△1,167,647
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△28,390	30,062
仕入債務の増減額 (△は減少)	200,549	518,931
その他	△31,104	△111,906
小計	477,881	332,745
利息及び配当金の受取額	703	1,119
利息の支払額	△7,903	△7,175
法人税等の支払額	△236,993	△151,719
法人税等の還付額	300	11,655
営業活動によるキャッシュ・フロー	233,988	186,626
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1,578	△7,026
有形固定資産の取得による支出	△97,701	△19,326
無形固定資産の取得による支出	△8,928	△5,022
保険積立金の解約による収入	2,049	790
定期預金の預入による支出	△5,518	△6,019
その他	244	12,717
投資活動によるキャッシュ・フロー	△111,431	△23,886
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	540,000	100,000
長期借入れによる収入	100,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△257,826	△209,966
配当金の支払額	△81,396	△81,563
財務活動によるキャッシュ・フロー	300,777	108,470
現金及び現金同等物に係る換算差額	34,910	17,030
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	458,244	288,240
現金及び現金同等物の期首残高	921,920	1,111,550
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,380,165	1,399,790

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社及び連結子会社の事業は振動に関するシミュレーションシステム及びメジャリングシステムの製造・販売並びに振動試験の受託であり、その事業全てが振動に関する単一事業であるため、セグメント情報は記載しておりません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(生産実績)

品目	期別	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		2,419,123	70.4	2,918,064	71.9	120.6
メジャリングシステム		476,957	13.9	471,209	11.6	98.8
テスト&ソリューションサービス		539,965	15.7	670,499	16.5	124.2
計		3,436,046	100.0	4,059,773	100.0	118.2

(受注高実績)

品目	期別	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		1,978,705	67.8	2,805,542	71.5	141.8
メジャリングシステム		447,077	15.3	463,505	11.8	103.7
テスト&ソリューションサービス		494,161	16.9	654,020	16.7	132.3
計		2,919,944	100.0	3,923,068	100.0	134.4

(受注残高)

品目	期別	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		1,422,000	84.6	2,041,317	90.6	143.6
メジャリングシステム		145,110	8.6	101,751	4.5	70.1
テスト&ソリューションサービス		114,133	6.8	110,023	4.9	96.4
計		1,681,244	100.0	2,253,093	100.0	134.0

(販売実績)

品目	期別	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		2,589,355	71.5	3,128,444	72.0	120.8
メジャリングシステム		483,735	13.4	471,215	10.8	97.4
テスト&ソリューションサービス		547,447	15.1	746,385	17.2	136.3
計		3,620,538	100.0	4,346,045	100.0	120.0